

[Redacted text block]

愛猫逝きて

お年を召したKさんは、軽症の高血圧と糖尿病を患っていますが、普段はお元気です。診察室ではいつも大きな声で話

をされるのですが、先日、あまり元気がありません。「Kさんどうしたの?」と尋ねると、「先生、可愛がっていた猫が死んでしまって、ご飯も食べられんし夜も眠れん」。「ほりゃ、いかんなあ」「3年前にじいさんが死んだ時は、何ともなかったのに」「……」。以後、私はあまり顧みなかった家庭や妻を少し大事にするようになりました。

(徳島県 日浅芳一さん・73歳)

[Redacted text block]